



作者の言葉  
我が百合丘ロータリークラブのシンボルマーク百合の花は、地味にこそ有る様にか、この多岐多岐のありさまに見られ、品出でこそ、知る化の道により増え、それ少くも、初見でこそ、ちよと敬まする、此の小説にその香、清純な乙女を感じ、せよ、その、ある、大たね、昭和五十五年春吉日

2017~2018年度

# Weekly Report

平成29年10月24日(火) ■ 会長：中村 和広 ■ 幹事：安藤美恵子 ■ 会報：古澤 利夫  
例 会 日 毎週火曜日 12:30~13:30  
第1881回例会 例 会 会 場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1881回例会記録 平成29年10月24日(火) 16/49回

<点鐘> 中村会長

<ソング> 我らの生業

<お客様ご紹介> 中村会長

川崎RC 加治秀基様

米山奨学生 傅嘉巍君

<会長報告> 中村会長

先に持ち回り理事会報告です。

・11/4(土)、5(日) 昭和音楽大学学園祭のバザー収益金をロータリー財団のポリオプラスに寄付いただく申し出があり、クラブの社会奉仕活動の一環の位置づけとして提供品の協力と理事会で承認されました。

以下、会長報告です。

1. 第109回ロータリー国際大会開催の案内

2018年6/23(土)~27(水) カナダ・トロント

ご興味ある方、後日詳細が届きますのでご覧ください。

2. kirara@アートしんゆり2017より協賛のお礼、点灯式のチラシポスターが届いております。

<幹事報告> 安藤美恵子幹事

\*例会変更

川崎麻生RC 川崎西RC 川崎大師RC

横浜東RAC お間違いないように。

<ニコニコ委員会> 安藤志子委員

中村会長→「阿久澤委員長、古澤委員長、本日は委員会報告をよろしくお願ひいたします」。安藤美恵子幹事→「本日は委員会報告よろしくお願ひ致し

ます」。結城会員→「川崎商工会議所商業部会主催の講演会の件で、高橋津田塾学長と打合せに行つて参ります」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、安藤亨会員、畠山会員、平岡会員、井上久会員、井上勇会員、石野会員、磯会員、勝田会員、北島会員、小林会員、中島健児、中島眞一会員、野島会員、大矢会員、親松会員、尾崎会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、渡邊会員、安藤志子会員。

<出席委員会> 白井委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1881回	45	32	13		71.11%
第1880回	45	29	16	7	80%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	29件	30,000円	446件	489,258円
財団	0件	0円	10件	127,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	1件	10,000円	18件	240,000円

<米山奨学委員会> 井上勇委員長

大矢会員→「22日家内のお花ありがとうございます。笠さんの当選とWでばんざい」。

<社会奉仕委員会> 安藤亨委員長

・あしなが募金ご協力ありがとうございます。

10/28(土)14:00~15:00 新百合ヶ丘駅改札で行い

第1883回 11月7日 会員卓話 パスト会長

第1884回 11月11日 地区大会

第1885回 11月14日 ガバナー公式訪問

ます。当日のご協力もよろしくお願いいたします。

・昭和音楽大学のバザー収益金をポリオに寄付いただき申し出がありました。当クラブでもバザーの提供品のご協力をお願いいたします。

#### 鈴木会員

昭和音楽大学が新百合ヶ丘に移転して11年目になります。地区の研修に行った際に地域の特性を活かして活動にとあり、勤務している大学の輪を広げるためにも学生に呼び掛けたところ、ロータリーのポリオプラスに賛同がありました。今後も大学として参加できる活動をしていきたいと思っております。

### 本日のプログラム

#### <委員会報告>

##### 国際奉仕委員会

##### 阿久澤前副委員長

国際奉仕委員長会議の報告をいたします。今回は当クラブを含め5クラブの国際奉仕プログラムの事例報告をしました。地区委員長からは補助金をもっと使いたしようという話がありました。また、ポリオプラスは日本人たった2人から始まったチャリティーであること、グローバル補助金の使い方についてはホームページを参考にして欲しいとのことでした。

米山学友のクラブ奉仕実践までについては

**提案** HPから案件提案 国際奉仕委員長・学友委員会が確認

**公開** HPにて地区内クラブに公開、希望クラブから面談申込

**お見合い** クラブ学友と面談・現地状況など精査、見積調査・支援計画案他

実践にむけて国際奉仕の援助ができるようになってます。

各クラブの実践報告

○横浜鶴見北RC…タイ北部少数民族児童の識字率向上・生活改善・集団生活への順応等への援助

○川崎中RC…エチオピア農村僻地児童・教育支援(机基金)

○新横浜RC…基金を集いパンフレット作成、スポンサーを集い現金を送付、給食支援、本棚支援等

○横浜戸塚RC…ネパール スリ・ジャナタ小学校給食費支援から女子児童トイレ建設

お金だけで済ませてはいけないとも言われますが、お金だけでも大変助かってると思います。当クラブでは3回実現させてもらいましたが、これからも精進してまいりたいと思います。

#### 職業奉仕委員会

#### 古澤委員長

地区職業委員会がありましたので報告いたします。ロータリーに於ける職業奉仕という言葉の意味として、ロータリークラブの誕生に寄与することがあるのではと私なりに理解してまし



た。職業奉仕という言葉調べてみると、デトロイトのロータリアン、アーサー・フレデリック・シェルドンが、経営に基づく奉仕理念を説いた方で、この人が職業奉仕という言葉が発せられたと理解することになります。シェルドンの奉仕理念とは『我々、経営者は事業の継続的發展と利益を得ることです。合法的でない方法や道徳的でない、他人から批判を浴びるような方法で一時的に利益をあげたとしても、それは長続きするものではない』と言いました。シェルドンは自らの事業を継続的に発展させるための学問的な企業経営の理念と実践方法を考え出し、それをロータリーの職業奉仕理念として提唱したのです。これが恐らく四つのテストに繋がっていると思います。

1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

我々が営む企業経営によって、社会に必要とされているか、役に立つかという事が見えてくるのです。

1.健全であり強固か。(人、物、金、現在は+情報)

適材適所の人材、商品の品揃え、財務の健全性、情報収集力、リスク管理。

2.時代やニーズの変化に対応できるか。流行と本流の見極め、ブームに乗ることは必要だが長期的に見ると不要かどうか。

3.世の中に必要なものは生き残る。内容は時代とともに変わり、人間の行動心理を理解した経営、良い会社として見せるか。

最終的に企業の継承が職業奉仕で、企業を継続させることがロータリーの社会奉仕に繋がっていくと結びになりました。正直まだ今の自分にはこの厳しい時代に想像できませんが、自らの会社を魅力ある会社はどう成長させるかというディスカッションをし、ロータリークラブの方向を感じ取った気がして

良かったと感じました。

来年1月には職場訪問となります。私の取引先のセキュリティ企業に打診しているところです。また準備等のご協力よろしくお願いいたします。

#### <点鐘>

#### 中村会長